

栃木県那須郡那須町

1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末を始めとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

児童生徒が豊かな創造性を備え、持続可能な社会の造り手として予測不可能な未来社会を自立的に生き、社会の形成に参画するための資質・能力を育成する。

- (1) 主体的な学び 児童生徒が自らの課題や疑問に対してその場で調べ、自分に合った速度で学習を進めたり、AIドリルで個に応じた問題に取り組んだりすることで個別最適な学びを実現する。また、教師が挿絵や写真の拡大表示、画面への書き込みを活用した説明や音声、動画を用いた視覚的に分かりやすい教材を活用した授業を展開することで、児童生徒の学びへの意欲を高める。
- (2) 対話的な学び ICT環境を活用し、児童生徒が互いにそれぞれの学びを容易に共有できる。相互に発表したり意見交換したりする中で、お互いの考えを尊重し合い、高めあう学びを通して思考力、判断力、表現力などを育む。
- (3) 深い学び LTE 端末通信により、児童生徒が場所を問わず、主体的に積み上げた学びから生まれた新たな課題や疑問に対して、世界中とつながりながら問題を解決したり、プログラミングによる身近な課題解決に取り組むことができる。

2. GIGA 第1期の総括

一斉学習・個別学習・協働学習の各場面に ICT 機器を取り入れ、ICT の知識技能の定着を図るとともに、一人ひとりの能力や特性に応じた学びを保障し、「学びの個別最適化」や「いつでも、どこでも、学べる」学習環境の改善を目指し、ICT 教育環境整備に取り組んだ。

これにより、一定の授業改善は図られたが、教員間の意識や知識の差による ICT の活用に格差があり、未だ ICT の活用は十分とはいえない状況にある。

このため、教員への研修対応に加え、十分な ICT 環境の整備を検討する必要がある。

3. 1人1台端末の利活用方策

途切れなく端末を利活用できるよう、計画的に端末を整備・更新し、児童生徒向けの1人1台端末環境を引き続き維持したうえで、以下の点に取り組む。

(端末の積極的活用)

- ・端末の日常的な利活用に係る ICT 研修の充実を図るとともに、デジタル教科書の活用を推進し、「教育 DX に係る当面の KPI」の「1人1台端末の積極的活用」に示されている目標値を目指していく。

(個別最適・協働的な学びの充実)

- ・教育 ICT 支援業務委託等により、端末活用事例の横展開および活用推進に係る支援を

実施することで教員の ICT 活用指導力の向上を図り、「教育 DX に係る当面の KPI」の「個別最適・協働的な学びの充実」に示されている目標値を目指していく。

(学びの保障)

- ・いじめ・自殺・不登校等の未然防止、早期把握、早期対応に向けた児童生徒の心身の状況把握や教育相談等の充実、児童生徒の障がいの状況や特性に応じた支援や合理的配慮の充実、相当の期間学校を欠席する児童生徒への教育機会の確保、日本語指導が必要な児童生徒の教育的ニーズを踏まえたデジタル教材の活用等および LTE 回線環境を生かし、「教育 DX に係る当面の KPI」の「学びの保障」に示されている目標値を目指していく。